

科目名	法律学基礎演習 I	
担当者	長谷川史明 HASEGAWA, Fumiaki	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	<p>① 15点以上の文献（書籍若しくは雑誌論文）を読み、読書ノートを用意して、記録をつける。</p> <p>② 各自が興味のある日本の現行法律を一つ取り上げ、当該法律の目的、内容、立法過程、実際の運用などを調査・研究し、口頭発表を行い、レポートにまとめる。</p>
	到達目標	<p>1. 法律学の文献がこれまでより容易に読めるようになる（学習に必要な文章読解力を向上させる）。到達目標は受講者ごとに設定する。</p> <p>2. 特定の法律について調査する方法を習得し、詳細な知見を得る。</p>
授業計画	<p>(1) この授業の内容説明</p> <p>(2) 文献輪読その1</p> <p>(3) 文献輪読その2</p> <p>(4) 文献輪読その3</p> <p>(5) 文献輪読その4</p> <p>(6) 文献輪読その5</p> <p>(7) 文献輪読その6</p> <p>(8) 文献輪読その7</p> <p>(9) 文献輪読その8</p> <p>(10) 法律研究口頭発表その1</p> <p>(11) 法律研究口頭発表その2</p> <p>(12) 法律研究口頭発表その3</p> <p>(13) 法律研究口頭発表その4</p> <p>(14) 法律研究口頭発表その5</p> <p>(15) 総まとめ</p>	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<p>※事前・事後学習としては、1回の授業につき、約4時間読書することを標準とします。</p> <p>詳細は授業時間に説明します。</p>
使用教材・参考文献	<p>【教】 授業時間に説明する</p> <p>【参】 授業時間に説明する</p>	
成績評価方法と基準	読書ノートの提出（50%）、法律研究の口頭発表及びレポート（合計50%）によって評価する。	
備考	法律学基礎演習Ⅱ（後期開講）も同一内容で行います。前期にこの科目の単位を修得した場合は、後期には別の担当者の「法律学基礎演習Ⅱ」を履修してください。	